

約2.5 km離れた現場事務所から遠隔でバックホウの掘削積み込みを実施

- エアコンの効いた快適な作業環境を実現。**建設現場の3 K払拭の起爆剤に！！**
- 現場事務所から現場までの**移動時間削減により生産性向上**



工事名：令和6年度福光・浅利道路福光地区第5改良工事
受注者：今井産業株式会社
工期：R7.3～R8.3

【効果】

○移動時間の削減

現場事務所～作業現場までの移動時間

往復20分×2往復＝40分／日

12日間稼働×40分／日＝**480分 ⇒ 0分**

遠隔バックホウ導入の効果(今回施工する遠隔バックホウの場合)

担い手確保

(建設業イメージ改善)

建設業
3 K

・きつい
・汚い
・危険

3 Kイメージ
払拭
・快適
・きれい
・安全

従来

遠隔BH

生産性向上

(※移動時間480分 → 0分)

40分/日(往復20分×2回)

※12日稼働(480分)

移動時間
ゼロ

0分/日

従来

遠隔BH

省力化(今後)

(1人1台 → 1人複数台)

1人で複数の
建機を操作

複数可能

建機1台につき1人

従来

遠隔BH

【現場の声】

- ・人手不足で競争入札に参加ができないケースもあるので、遠隔操作の機械化が進めばそういった部分も減るのかもと感じた。
- ・災害現場での作業無人施工にも期待が持てた。
- ・快適な涼しい所で作業できるのでとても楽に作業ができた。
- ・無人のため労働災害は発生しない安全な現場だと思った。
- ・若い人が建設業界に興味を持つきっかけになることに期待できそう。
- ・今後は1人で複数現場複数台の建機を操作できると、より省人化効果に寄与できると感じた。